

神戸発 AI×医療 による未来変革

IoTやAI、ビッグデータなどの技術革新によって、社会や経済の構造が大きく変革する今、日本政府が掲げる社会システム「Society 5.0」では、イノベーションによる様々な社会課題の解決が目指されています。また、医療領域では多角化や個別化、主体化が進んでいくとされ、国民一人ひとりを取り巻く医療環境も大きく変革することが予想されます。今年度のシンポジウムでは、神戸を拠点に持つ医療AI関連企業、アカデミアの3名の演者より未来を見据えた研究開発戦略やプラットフォーム構築についてご講演いただきます。

開催日時
2025年 3月5日 水 18:00▶20:00

開催方法 Zoomウェビナー 対象 企業関係者、工学系研究者、医療従事者 他

参加申込 <https://forms.gle/2FbSgDAX82x4pTWq6>

参加申込期間
2025年 2月3日(月)
▶ 3月3日(月)正午



プログラム(敬称略)

全体進行	保多 隆裕	神戸大学大学院医学研究科 医療創成工学専攻 医療機器システム学分野長・特命教授
18:00-18:05	開会挨拶	村上 卓道 神戸大学大学院医学研究科長・医学部長
18:05-18:10	来賓挨拶	赤川 英毅 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 医療機器・ヘルスケア事業部 医療機器研究開発課 調査役
18:10-19:15	講演	座長 向井 敏司 神戸大学大学院医学研究科 医療創成工学専攻 専攻長
	1	産学Win-Winでつくる、医療×AIソリューション 黒田 夏未 フューチャー株式会社 HealthCare Innovation Group ディレクター
	2	「RWD×AI」で創る健康長寿社会 — 共創型イノベーションへの挑戦 樽林 陽一 神戸大学大学院医学研究科 AI・デジタルヘルス科学分野 特命教授
	3	Microsoft AI KOBE Labのプログラムと共創事例紹介 友井 貴士 マイクロソフトコーポレーション Microsoft AI Co-Innovation Lab KOBE 所長
19:15-19:45	パネルディスカッション	AIを活用したSociety 5.0 時代の医療
	モデレーター	福本 巧 神戸大学 副学長・神戸大学大学院医学研究科 肝胆膵外科学分野 教授・ 未来医工学研究開発センター 副センター長 村垣 善浩 神戸大学未来医工学研究開発センター センター長・ 神戸大学大学院医学研究科 医療創成工学専攻 教授
	パネリスト	黒田 夏未 フューチャー株式会社 HealthCare Innovation Group ディレクター 樽林 陽一 神戸大学大学院医学研究科 AI・デジタルヘルス科学分野 特命教授 友井 貴士 マイクロソフトコーポレーション Microsoft AI Co-Innovation Lab KOBE 所長
19:45-19:55	神戸大学の取り組み	医療創成工学専攻・学科が目指す医工融合型人材育成 —医療機器学の実践— 村垣 善浩 神戸大学未来医工学研究開発センター センター長・ 神戸大学大学院医学研究科 医療創成工学専攻 教授
19:55-20:00	閉会挨拶	眞庭 謙昌 神戸大学医学部附属病院 病院長

2024年度

神戸医療機器創出 イノベーションシンポジウム

オンライン開催

参加費無料

定員300名

問合先

神戸大学医学部附属病院
医工探索創成センター

TEL:078-382-5693

E-mail:kikisou@med.kobe-u.ac.jp

主催:神戸大学医学部附属病院・
神戸大学未来医工学研究開発センター・
神戸大学大学院医学研究科医療創成工学専攻
後援:神戸市、(公財)神戸医療産業都市推進機構

※プログラムは予告なく変更となる場合があります。
※お申込みに際しご記入いただきました個人情報は、法令で定められた場合を除き、当院主催のイベント等のご案内以外の目的では使用いたしません。また、個人情報を第三者に開示することはありません。